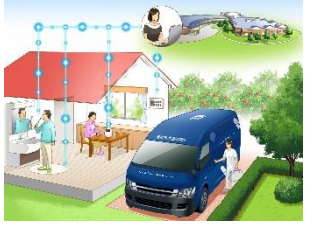
地方創生推進タイプ
（先駆型・横展開型・Society5.0型）

事業概要【ヘルステックを核とした健康まちづくりプロジェクト】

推進当初

申請者	青森県青森市	初回採択回	令和２年度第１回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	156,804千円（16,707千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	・地元雇用の創出、Ｕターン者を含む移住人口の増加や本市でのヘルスケアに関する新たなしごとの創出を図る ・浪岡地区から青森市全体への健康寿命延伸が実現し、社会保障費の抑制や65歳以上の高齢者の就業者数の増を図る		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○モビリティを活用し、地域の公民館や集会所などに出向き、各種機器を用いた簡易ヘルスチェックの実施 ・各種機器（賃貸料）630千円 ○IoT機器を活用し、24時間体制で健康状態の遠隔みまもりを行い、それぞれの生活状況に応じた最適な在宅医療サービスの提供 ・みまもりIoT機器（委託料）9,355千円 ・みまもりを実施する看護師（人件費）5,947千円 ○当事業の概要や活動状況を報告する事業報告会の開催 ・開催経費（委託料）775千円	モビリティを活用した予防サービス事業 IoTを活用したみまもりサービス事業	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①コンソーシアムに参加する地元企業数（＋11社） ②県外のコンソーシアム参加企業誘致に伴う雇用者数（＋39人） ③本事業におけるデータプラットフォームを活用する企業数（＋16社） ④本事業での健康サービスをきっかけに特定健康診査を受診した数（＋816人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） （効果検証） https://www.city.aomori.aomori.jp/byoin-namioka/herusutekku.html

事業概要【キョウイク（教育・共育・今日行く！）拠点によるまちづくり推進事業】

推進当初

申請者	青森県むつ市	初回採択回	令和２年度第１回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	56,376千円（10,520千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	進学や就職のために若年層の大半が転出しているにも関わらず、Uターン等による転入者は少なく、人口減少及び少子高齢化が慢性的に進行していたが、本市に令和２年度、令和４年度に高等教育機関が設立されたことを契機に、定住人口の拡大のみだけでなく、本市と多様に関わる関係人口を増やし、地域の将来を担う人材が好循環することで、持続可能な地域づくりを目指す。		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	地元企業や地元住民により構成されたプラットフォームを中心に、進学時から就職に至るまでの地元定着の流れを構築する。 また、学び直しのための講習会等を実施し、全ての年代を対象に地域内雇用の機会を充実させ、定住に結びつく人材の確保を図る。 ○キョウイク拠点によるまちづくり事業負担金 産学官民等が連携し、教育機関が持つ知財資源をフルに活用し、大学単体では実現し得ない地域活性化に資する事業を実施し、社会的要因による人口減少という地域課題を解決するため、地元企業が中心となり組織する協議会に対し負担金を支出する。 10,260千円 ○むつサテライトキャンパス運営費用 下北地域に在住しながら資格取得が可能となるよう、より高度な講座内容について検討実践する。 260千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①本事業による市内就職者数　（＋35人） ②本事業による幼稚園教諭二種免許状、保育士、介護福祉士等の就職につながる資格の取得者数　（＋60人） ③転出者数　（▲370人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） （効果検証） https://www.city.mutsu.lg.jp/government/seisaku/tihousouseikoufukin.html

事業概要【七戸高校の魅力化を核とした教育の充実による地域づくりプロジェクト】 推進当初

申請者	青森県七戸町	初回採択回	令和３年度第２回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	175,676千円（36,586千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	• 町の活性化と人口減少・少子化対策を支援 • 持続可能な地域づくりを担う人材育成を推進し、将来の七戸町を担う高校生を対象にした公設民営塾を開設することを通じて、多様な学び場を創設。 • 町で働き生涯を過ごし、または町外に出たとしても関わり続けられる地方創生の好循環を構築し、住み続けたと思えるまちづくりを目指します。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	町の魅力の学びの場・人材育成の場として公設民営塾の管理運営を一体的に取り組んでもらうため、民間事業者へ委託し、キャリア教育や新規就農者、地域おこし協力隊の方による講義、中学生や町の任意団体との交流、他県の公営塾生徒との交流、生徒が進んでいく分野に必要な学習支援などを塾の講師がマネジメントしながら、町の魅力を幅広く生徒に伝えていくよう取り組みながら運営していく。 ・公設民営塾管理運営業務（委託料）36,586円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①公設民営塾利用生徒数　（＋120人） ②七戸高校卒業者の町内企業就職率（＋9.4%） ③七戸高校入学試験受験者数（＋20人） ④地元中学生の七戸高校進学率（＋10%）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） （効果検証） https://kashiwabajuku.com/ https://www.town.shichinohe.lg.jp/kurashi/izyusien/post-360.html

事業概要【デジタル人財定着・還流・育成モデル構築事業】

推進当初

申請者	青森県	初回採択回	令和４年度第１回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	149,611千円（39,357千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	・デジタル人財の定着・還流及び県内企業におけるデジタル人財の育成を促進し、県内産業のデジタル化を推進する		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○デジタル人財の定着促進（委託料等）11,322千円 ・県内大学・専門学校の学生などを対象とした業界研究会、高等学校における出前授業 ・ビジネスデータ活用実践ワークショップ、デジタル技術研修・セキュリティ対策研修等の開催 ○デジタル人財の育成モデル構築（委託料等）16,571千円 ・地域企業のＥＣサイト販売力ステップアップ支援・セミナー開催及びテストマーケティング等 ・女性や農林水産業従事者等を対象としたデジタルスキル講座の開催 ○デジタル人財の還流促進（委託料等）6,668千円 ・県外デジタル人財と県内ＩＴ企業等とのマッチング交流会の開催 ○デジタル人財が能力を発揮できる県内企業環境の整備（委託料等）4,796千円 ・デジタル技術活用に向けた企業の体制構築及び生産性向上のためのデジタル技術の普及拡大	 （ビジネスデータ活用実践ワークショップの様子）	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①情報処理・通信技術者として就職した割合（＋17%） ②高等学校等卒業者の情報通信業への県内就職率（＋2%） ③デジタル人財育成モデル構築数（＋10企業）	関連URL	（交付金の具体的使途等） https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/digidenkouhukin.html （政策点検） https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/seisaku_hyoka.html

事業概要【あおもり脱炭素チャレンジプロジェクト】

推進当初

申請者	青森県	初回採択回	令和４年度第１回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	327,584千円（56,872千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	• 本県の脱炭素社会の実現に貢献する事業者や人材の育成・参画を促進する		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○再生可能エネルギーを活用した地域の産業振興（委託料等） 22,523千円 ・事業者等に対するアドバイザー派遣、地域エネルギー事業モデルの構築と成果報告会の開催 ・県内の工業系高校生等を対象とした現場体験研修、県内企業を対象とした研修会 ○グリーン関連産業の創出と誘致促進（委託料等）32,105千円 ・立地意向調査やプロモーション等によるグリーン関連産業の誘致促進 ・展示会へのブース出展や産業拠点形成に向けた研究会等による新レアメタル精製技術活用による産業創出 ○脱炭素社会実現に向けた事業者・団体、県民等の取組促進（委託料等）2,244千円 ・省エネ診断から省エネ対策までの一貫した伴走型支援の実施等	 （高校生を対象とした現場体験研修）	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①風力発電関連産業に参入している県内事業者数（＋6社） ②アップサイクルに関する新ビジネス創出数（＋5件） ③県内事業者省エネ診断受診件数（＋25件）	関連URL	（交付金の具体的使途等） https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/digidenkouhukin.html （政策点検） https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/seisaku_hyoka.html

事業概要【民間企業が主役のパートナーシップによる県内就職促進プロジェクト】

推進当初

申請者	青森県	初回採択回	令和４年度第１回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	70,902千円（23,508千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	• 若者を中心とした県内定着と還流の促進により、県内産業における労働力不足の解消を図る		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○あおもり地元就職推進パートナー企業ネットワークによる県内就職促進の取組支援（委託料等）15,949千円 ・パートナー企業と連携した県内就職プロモーションの実施 ・県内就職応援キャンペーンの実施 ○教育現場と企業のマッチング促進（委託料等）4,853千円 ・教員等が教える「上手な新卒求人のしかた」セミナー ・企業進路指導担当者の懇談会を開催 ○学生と県内企業の相互理解促進（委託料等）2,706千円 ・企業・大学連携型インターンシッププログラムの開発	 （県内大学における合同企業説明会）	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①高卒県内就職率（＋3%） ②あおもり地元就職促進パートナー企業の登録数（＋60社） ③インターンシップ新規受入企業数（＋30社）	関連URL	（交付金の具体的使途等） https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/digidenkouhukin.html （政策点検） https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/seisaku_hyoka.html

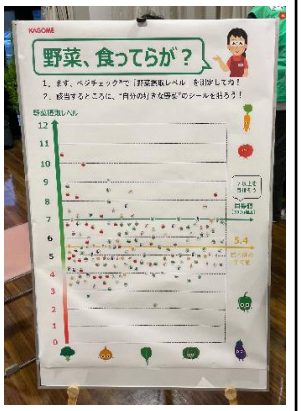
事業概要【新しい働き方担い手誘致・移住促進事業】

推進当初

申請者	青森県青森市	初回採択回	令和４年度第１回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	52,409千円（12,808千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	人口減少・少子高齢化の進展や生活様式の変化に伴い、多様化・複雑化する地域課題等に適切に対応するため、地域活力の維持・向上や移住希望者等のニーズに応じた体験機会の充実を図るとともに、地域との関わりを持ちながら多様な分野で活躍できるよう効果的な情報の提供、支援の充実を図ることで、本市への人の流れを加速させ、本市における人口の社会減の改善を目指す。		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○地域交流型移住体験の実施 ・長期移住体験施設借上料等　1,200千円 ○販売型クリエイターワーケーションの実施 ・ワーケーションツアー実施経費（委託料）3,245千円 ・マルシェ＆クラフト市開催経費（広告費、借上料、委託料等）396千円 ・ワークショップ開催経費（委託料）330千円 ○移住促進のための情報発信 ・情報発信番組作成経費（消耗品費、委託料、使用料等）6,179千円 ・トップセールスに係る経費（旅費）1,458千円	 クリエイターワーケーション体験 in 青森 Supported by Creema	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①移住者数（＋30人） ②ワーケーション体験参加者数（＋46人） ③移住体験参加者数（＋30人） ④YouTube再生回数（＋1,706,732回）	関連URL	（交付金の具体的使途等） https://www.city.aomori.aomori.jp/renkeisuisin/kurashi-guide/sumai/iju-koryu-shiensite/toppage.html （効果検証） 調整中

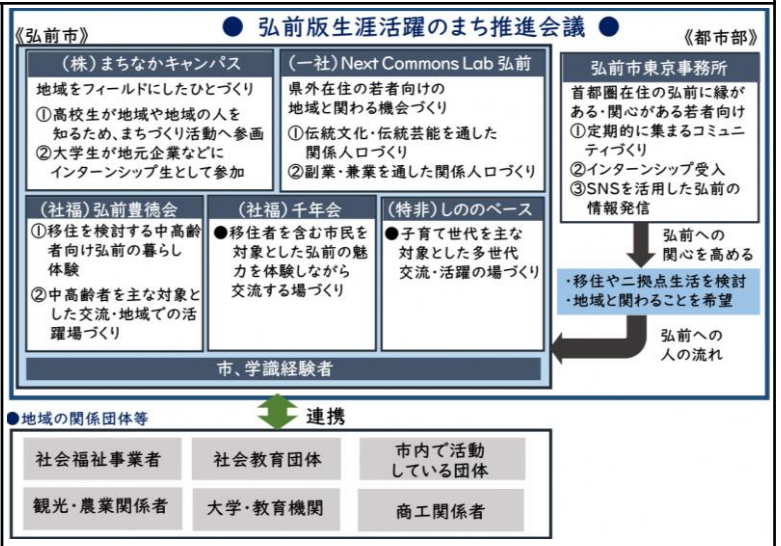
事業概要【健康とまちのにぎわい創出事業】

推進当初

申請者	青森県弘前市	初回採択回	令和４年度第２回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	126,985千円（47,165千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	・中心市街地をフィールドに含めながら、市民の健康寿命延伸につながる様々な施策を展開し、市民の健康増進と中心市街地の活性化を図る ・弘前大学と連携し、同大学が開発した、健診と啓発を即日で行う「QOL健診」の普及展開も並行して進め、当市が目指す「健康都市弘前」の実現に向けて重層的な取組を展開する		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○健康づくり分野および中心市街地活性化に精通する事業者から支援を受けながら、中心市街地をフィールドに、働き盛り世代を中心とした健康意識の向上と行動変容を促すとともに、中心市街地のにぎわい創出にもつながる様々な事業を検討・実施 （委託料） 37,458千円 ○商店街振興組合等が行う健康をテーマとした取組を支援 （補助金） 2,000千円 ○健康増進策を普及展開していく市民人材を育成、活用 （委託料、消耗品費等） 1,691千円 ○民間企業の従業員に対する運動教室等の健康増進の取組、ひろさき地方創生パートナー企業からの健康増進策を普及展開 （委託料等） 900千円 （補助金、負担金、消耗品費等） 5,116千円	【まちなかでの健康イベントの様子】 	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①中心市街地の歩行者・自転車通行量（＋4,500人） ②メタボリックシンドローム該当者・予備軍の割合（▲3.5%） ③特定健康診査の受診率（＋13.4%）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.city.hirosaki.aomori.jp/jouhou/keikaku/chihousousei-koufukin.html （効果検証） 調整中

事業概要【弘前版全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち推進事業」】

推進当初

申請者	青森県弘前市	初回採択回	令和４年度第１回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	71,908千円（25,586千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	・移住者や関係人口等の外部人材を活用することにより、地域の伝統文化、伝統芸能、地場産業の次世代継承を図る ・学生が地域を知り、企業等と連携して課題解決に取り組むことで、地域で人材を育て、地域に還元する仕組みの構築を目指す ・首都圏でも地元への関心を持ち続けられる機会を作ることにより、若者のUターン移住者や関係人口の増加を目指す ・様々な人が交流し、活躍できる持続性を持ったシステムの構築を目指す		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○地域の伝統文化等の体験や、地場産業への関わり、地元住民との交流機会を作ることによる、弘前とのつながりづくりのための企画実施 ・若者向け関係人口づくりのための企画・運営（委託料）7,000千円 ・中高齢者向け弘前暮らし体験のための企画・運営（委託料）1,200千円 ○学生の地域志向醸成等を目的とし、地域活動へ参加する機会や、企業・店舗等へインターン参加する機会づくりのための企画実施 ・人材育成プログラム構築のための企画・運営（委託料）8,100千円 ○弘前圏域出身の若者のつながり強化や情報発信 ・コミュニティづくり推進のための運営費（イベントゲスト謝礼、会場借上料、広告掲載委託料、SNS利用料等）2,490千円 ○地域住民や関係人口の交流・活躍の機会創出のためのイベント等の実施 ・交流・活躍の場を創出するための企画・運営（委託料）5,500千円	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①弘前市への移住者数（＋195人） ②弘前版全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち推進事業」関係人口創出事業への参加者数（＋105人） ③地域をフィールドにしたひとづくり参加者数及び首都圏における若者コミュニティづくり参加者数（＋675人） ④弘前版全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」推進事業 交流・活躍の場創出事業参加者数（＋1,050人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.city.hirosaki.aomori.jp/jouhou/keikaku/chihousousei-koufukin.html （効果検証） 調整中

事業概要【はちのへAI（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	青森県八戸市	初回採択回	令和４年度第２回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	214,443千円（17,539千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	デジタル技術を活用し、コロナ禍で疲弊した中心街の賑わいの復活と中心街商店街の経済活性化、観光客、来街者の利便性の向上、回遊性の向上を図り、中心街のさらなる賑わい創出を図ること。また、デジタル技術を活用し、バスICカードの利用をさらに促進し、バス利用者の増大に繋げるほか、ハチカポイントを活用した中心街の賑わい創出・地域経済活性化に繋げていくとともに、バス路線最適化など利用者の利便性の向上を図ること。		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○中心街のイベント情報など情報を発信するアプリの運営 ・アプリ運営費、企画管理費、導入セミナー費、チラシデザイン印刷費等（委託料）6,270千円 ○MaaSシステムの運用 ・システム活用等（委託料）3,585千円 ○まちなかWi-fi、AIカメラの運用 ・維持管理経費（使用料等）7,041千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①中心市街地歩行者通行量（＋3,000人） ②バス利用者数（＋680,000人） ③本事業によりキャッシュレス設備を設置した市の施設におけるキャッシュレス決済使用件数（＋10,000人） ④本事業により開発する中心街回遊アプリ、はちまちアプリ、八戸市中心市街地駐車場共用化システムの満足度（＋70%）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.city.hachinohe.aomori.jp/ （効果検証） 調整中

事業概要【ふじさきチャレンジファームを核とした農業×福祉×観光×食の稼ぐ力創生プロジェクト】

推進当初

申請者	青森県藤崎町	初回採択回	令和４年度第１回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	102,011千円（32,496千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的（効果）	・ふじさき食彩テラスの冬期間の販売力向上 ・農産物のブランド化や、６次産業化の取り組みの多様化		・農業就業人口の減少による担い手不足の解消 ・交流・関係人口の伸び悩み解消

事業概要・主な経費

※経費内訳はR6年度事業費

【ソフト事業経費】

○アクアポニックス農法導入内容のブラッシュアップや、屋内ファーム農産物生産の強化

・屋内ファーム農産物生産アドバイザー費等　1,500千円

○農福連携コーディネーターの人材育成、障がい者の就労機会確保マッチング体制の強化

・農福連携コーディネートアドバイザー費等　8,093千円

○青森きくらげ等の地域資源を活用した、特産加工品の開発やプロモーション活動の強化

・新たな食の魅力アドバイザー費等　10,606千円

○りんご「ふじ」の原木を活用した観光×食体験プログラムを安定的に実施する環境の構築

・ふじ原木りんごプレミアム産品開発及びブランディング費等　1,000千円

【ハード事業経費】

○ふじ原木公園東屋整備工事（工事請負費・設計費）　9,130千円

○ふじ原木公園案内サイン整備工事（工事請負費・設計費）　2,167千円

りんご「ふじ」の原木を活用した観光×食体験プログラム

KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①ふじさきチャレンジファーム農産物販売額（＋60,000千円） ②農福連携による農業研修・農業体験者数（＋1,000人） ③りんご「ふじ」の原木及び施設園芸を活用した観光体験プログラム利用者数（＋1,000人） ④ふじ原木りんごプレミアム産品開発数（＋9品）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） http://www.town.fujisaki.lg.jp （効果検証） 調整中

事業概要【「住みよいまち」から「住みたいまち」に！ふじさきプロモーション人材育成プロジェクト】

推進当初

申請者	青森県藤崎町	初回採択回	令和４年度第１回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	33,503千円（12,801千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	・「住みよいまち」と「住みたいまち」との不一致の解消　　・若年人口流出の抑制 ・行政プロモーション施策に係る課題解消		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○ふじさきローカルフォトアカデミア事業 ・ワークショップ開催およびメディア広告掲載費用（委託料）等 5,128千円 ○まちの映像クリエーター育成事業 ・映像制作講座クリエーター塾開催費（委託料）等　3,044千円 ○放課後まちづくりクラブFRAT運営事業 ・ワークショップ等運営費（委託料）　3,129千円 ○ふじさきアップルクリエーティブキャンプ開催事業 ・ふじさきアップルクリエーティブキャンプの開催費（委託料） 1,500千円	 ふじさきローカルフォトアカデミア事業	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①転入者数の増加割合（2021年度比）（＋10.8%） ②移住相談件数（＋13件） ③交付金事業で実施する事業への参画者数（＋15人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） http://www.town.fujisaki.lg.jp （効果検証） 調整中

事業概要【中国定期路線を活用したインバウンド・アウトバウンド需要拡大事業】

推進当初

申請者	青森県	初回採択回	令和５年度第２回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	191,776千円（52,434千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的（効果）	• 中国定期便の安定した定着を図り、東北全体での周遊観光の確立やビジネス利用のニーズの促進を通じた交流人口の拡大により、地域経済の発展を目指す		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○民間事業者と連携した路線及び青森県の認知度向上策（委託料等）22,784千円 ・機内広告やWEB・SNS等を活用した各種プロモーションの実施 ○アウトバウンド利用促進に向けた、県内における路線認知度向上策（委託料等）4,227千円 ・県と青森空港国際化促進協議会との連携による路線PRの実施 ○CIQブースコンシェルジュの設置（委託料等）252千円 ・青森空港内出入国審査スペースにブースコンシェルジュを配置し、受け入れ体制を強化 ○中国人向けコンテンツ開発（事務費、委託料）11,914千円 ・上海等の旅行エージェントを対象とした現地説明会及び招請等 ○新たな旅行商品を造成した旅行AGTとの共同広告（委託料等）12,584千円 ○航空会社実店舗でのPR及び販売コンテストの実施（委託料等）673千円	 【三内丸山遺跡でのファムツアー】	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①中国人延べ宿泊者数（＋69,490人泊） ②観光消費額（＋78,000百万円） ③青森・上海線を活用した新たな旅行商品造成件数（＋200件）	関連URL	（交付金の具体的使途等） https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/digidenkouhukin.html （政策点検） https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/seisaku_hyoka.html

事業概要【時代に合った農業・食料関連産業トランスフォームプロジェクト】

推進当初

申請者	青森県	初回採択回	令和５年度第１回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	188,628千円（61,170千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的（効果）	・持続可能な農業・食料関連産業への変革を促し、農業産出額の更なる増加を目指す		

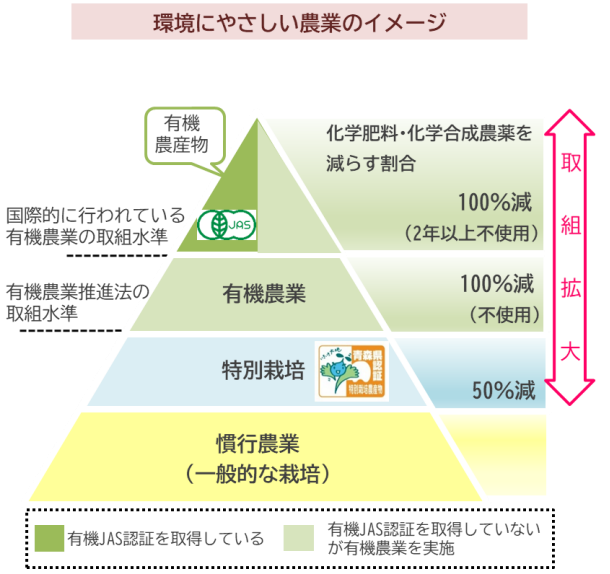
事業概要・主な経費

※経費内訳はR6年度事業費

〇化学肥料低減、飼料等の自給体制づくり（委託料、交付金等）15,817千円
- ・化学肥料低減につながる堆肥等の地域資源活用推進に向けた技術的サポート等

〇フードマイレージ抑制に向けた小売業、飲食業、食品加工業における地産地消の推進（委託料等）10,457千円
- ・地元スーパーと連携した地産地消拡大に向けた実証
- ・ＳＮＳ広告等を活用した情報発信
- ・生産者と小売店・飲食店等とのマッチングの実施

〇デジタルを組み合わせ、官民一体となった県産品販路拡大（委託料等）34,896千円
- ・ＤＸによる検証等を通じた効率的な販路開拓の実践、ＥＣ等実需者との共同企画を通じた販路開拓・効果検証



KPI

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

①農家１戸当たりの農業産出額（＋300万円）
②堆肥センターの利用率（＋2%）
④大手量販店通常取引額（＋30億円）

関連URL

（交付金の具体的使途等）
https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/digidenkouhukin.html
（政策点検）
https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/seisaku_hyoka.html

事業概要【生業に裏打ちされた持続可能な中山間地域スマート農業構築プロジェクト】 推進当初

申請者	青森県	初回採択回	令和５年度第１回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	171,743千円（62,406千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的（効果）	• 中山間地域へのスマート農業の導入やあおもり米の高付加価値化を実現し、中山間地域を始めとする米農家の所得向上と農家経営の安定化を図る		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○中山間地域の水田等におけるスマート農業推進（委託料、交付金等）8,462千円 ・県内の中山間地域にモデルほ場を設置し、スマート農業に適した基盤整備技術の検討と効果検証 ・情報通信施設の整備状況及び将来的な地域のＩＣＴ利活用方針等の調査や多面的活用の検討 ○農家の生業を支える「あおもり米」生産・販売拡大（トップセールス旅費、委託料、交付金等）53,944千円 ・新品種「はれわたり」生産技術の向上に関する指導者向け研修会等 ・首都圏の消費者に対するＰＲ活動や県内宿泊施設等への提案活動、食品関連産業展でのＰＲ等 ・県外量販店におけるあおもり米のプロモーション活動	 （スマート農業の実装に向けた農地の大区画化）	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①農家1戸当たりの農業産出額（＋300万円） ②中山間地域においてスマート農業の実装を可能とする基盤整備を行う地区数の割合（＋50%） ③「はれわたり」の作付面積（＋26,000ha） ④あおもり米の認知度向上（＋20%）	関連URL	（交付金の具体的使途等） https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/digidenkouhukin.html （政策点検） https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/seisaku_hyoka.html

事業概要【誰ひとり取り残さないＤＸ推進体制構築プロジェクト】

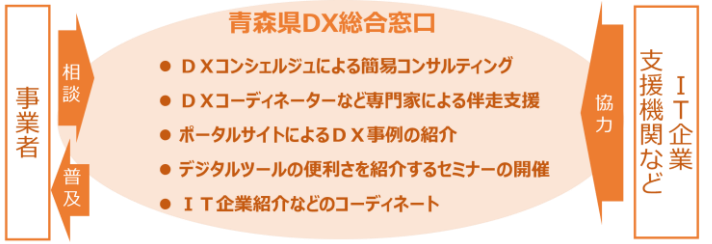
推進当初

申請者	青森県	初回採択回	令和５年度第１回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	339,767千円（140,199千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	•「暮らし・まち」、「産業」、「行政」におけるＤＸを推進し、県民誰もが便利で快適に暮らすことのできる青森県を目指す		

事業概要・主な経費

※経費内訳はR6年度事業費

○総合的支援体制の構築（委託料、補助金等）60,432千円
・ＩＴ事業者を核とした分野横断的な総合相談窓口の運営
・経営課題解決や新ビジネス創出に向けた県内先端事例を創出するコンテスト型補助金
○ＤＸにつながるデータ収集・活用基盤の構築（委託料等）47,551千円
・青森型観光ＣＲＭ（顧客関係管理）システム構築・運用、推進
○暮らし・まちＤＸ創出基盤の構築（委託料等）12,618千円
・市町村等のモデル実装支援、横展開のための現地研修会及び効果的な横展開のための環境整備に向けた検討協議会の実施
○デジタルデバイド対策（委託料等）19,598千円
・デジタル機器の展示や模擬体験ができるフェア開催、スマートフォン利用等による身近な経営革新を促進する実践講座の開催



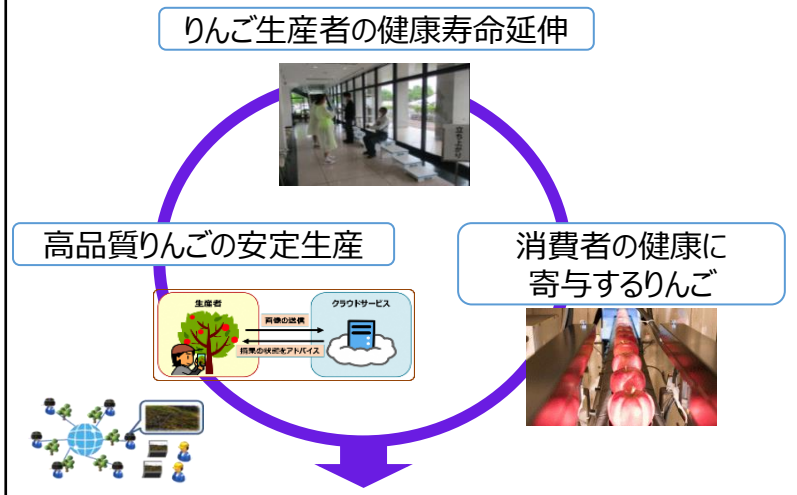
（DX相談窓口の支援内容）

（デジタル体験創造フェアの様子）

KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①就業者１人当たり県内総生産（労働生産性）全国との差を縮小　※2018年度 180万円（▲30万円） ②ＤＸ戦略の策定支援件数（＋36件） ③ＩＣＴサポーターの育成数（＋60人） ④暮らし・まち分野のＤＸモデル実装市町村数（＋9団体）	関連URL	（交付金の具体的使途等） https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/digidenkouhukin.html （政策点検） https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/seisaku_hyoka.html

事業概要【「健康」を軸にした持続可能なりんご産業形成事業】

推進当初

申請者	青森県弘前市	初回採択回	令和５年度第１回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	69,950千円（24,650千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	・デジタル技術を活用しながら、りんご生産者の健康寿命延伸、高品質りんごの安定生産、消費者の健康に寄与するりんごの供給拡大に向けて取り組む ・一大産地としての地域の活力、魅力を向上させ、「健康な産地から、健康に寄与する確かな品質のりんごを安定供給し、消費者の健康を支える、持続可能なりんご産地」の実現に繋げていく		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○りんご生産者の健康寿命延伸 ・健康啓発手法の構築業務（委託料ほか） 1,590千円 ・身体負荷の軽減に向けた栽培管理手法の構築 栽培方法の効果検証と試行、改善業務（委託料） 2,400千円 普及展開セミナー開催（講師謝礼等一式） 710千円 ・健康増進の普及を担う活動に対する支援（補助金） 2,000千円 ○デジタル技術の活用による健全な樹体管理の促進 ・デジタル技術を活用した学習体系構築（委託料） 10,950千円 ○消費者の健康に寄与するりんごの供給拡大 ・機能性表示食品制度を活用したりんご生果等の創出支援（補助金） ・非破壊による機能性成分計測の実現に向けた、光センサー技術を活用した解析方法の精度検証（委託料） 7,000千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①弘前市の果樹産出額 （＋12億円） ②りんご生産者ＱＯＬ健診参加者数 （＋105人） ③特定健康診査の受診率 （＋13.4%） ④機能性表示食品制度を活用した弘前ブランドとしてのりんご生果届出数 （＋6件）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.city.hirosaki.aomori.jp/jouhou/keikaku/chihousousei-koufukin.html （効果検証） 調整中

事業概要【いきいきとしたデジタル社会推進事業】

推進当初

申請者	青森県八戸市	初回採択回	令和５年度第１回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	117,894千円（40,988千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	・地元IT企業の連携強化を図る。 ・地元企業のデジタル人材不足によるデジタル化の遅れの解消、地域のデジタル化に関する産学官連携を図る。 ・子どもたちに新たな「学び」の提供を図る。 ・子どもの遊ぶ場の少なさの解消を図る。		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○地元IT企業の連携を深め、地域のデジタル化を図る事業 ・ITフォーラムの開催（委託料）660千円 ・情報共有、情報発信グループウェアの保守・運用（委託料）1,133千円 ・地元企業のデジタル化に関するニーズと技術のマッチングに係る費用（委託料）1,650千円 ○児童科学館デジタルリノベーションに関する実施設計 ・実施設計策定（委託料）33,988千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地元IT企業の連携を深め、地域のデジタル化を図る事業に関する満足度　（＋80%） ②グループウェア参加企業数（＋45件） ③プログラミング教室等のワークショップ参加数（＋180人） ④児童科学館デジタルコンテンツ利用者数（＋4000人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.city.hachinohe.aomori.jp/ （効果検証） 調整中

事業概要【世界を見据えた戦略的な農林水産業の推進プロジェクト】

推進当初

申請者	青森県	初回採択回	令和６年度第１回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	385,310千円（122,612千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的（効果）	• 農林水産業における外貨の獲得と生産性・付加価値の向上による農林水産業従事者の所得向上を目指す		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○グローバルマーケットシェアの獲得（委託料等）　44,023千円 ・新規ターゲットの調査・分析、パートナーとの連携による販路開拓 ・東南アジア輸出コーディネーターの設置 ○農業グローバル人財の育成（委託料等）　20,592千円 ・青年農業士や雇用就農者等を対象とした農業版MBAの実施 ・若手農業者及び農業を学ぶ高校生等を対象とした海外研修 ○農業ＤＸの推進（委託料、交付金等）　20,964千円 ・ロボット等を活用した農業ＤＸの実証 ・農業ＤＸ等に係るセミナーや研修会の開催等 ・普及指導員や産業技術センター等を対象としたデータ駆動型の普及指導体制の構築 ○農協や卸売業者等の効率的な物流体制の構築（補助金）37,033千円 ・物流DX等の物流改善に関する研修会 ・効率的な物流体制構築の検討に向けた補助、物流効率化のモデル的な取組に対する補助	 （県内学生による韓国への海外研修）	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における農林水産出荷額（＋70.74万円） ②農林水産品輸出額（＋15億円） ③新たに物流改善に取り組む農協や卸業者等の荷主業者（＋18者）	関連URL	（交付金の具体的使途等） https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/digidenkouhukin.html （政策点検） https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/seisaku_hyoka.html

事業概要【青森独自のディープな体験を磨くインバウンド観光消費拡大プロジェクト】

推進当初

申請者	青森県	初回採択回	令和６年度第１回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	367,169千円（111,311千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的（効果）	・新たなインバウンド獲得に向けた素地を確立し、観光消費額の向上につなげる		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○欧米及び豪州を中心とした新たなインバウンド獲得へのアプローチの強化（委託料、負担金等）　48,235千円 ・欧米・豪州インバウンド需要拡大に向けたプロモーション等 ・クルーズ船の受け入れ態勢の強化等による寄港促進 ○津軽海峡交流圏を活用した新たな観光の創出（委託料等）33,789千円 ・航路を活用した「津軽海峡交流圏」の周遊コンテンツ強化、蟹田・脇野沢航路を活用した団体・個人利用促進 ○農泊を活用した交流拡大（委託料等）6,376千円 ・農泊の多様な受入形態への対応、農泊の国内外プロモーション ○本県アートコレクションの海外発信強化（委託料等）6,231千円 ・本県の有するアートコレクションの海外展開事例の調査等 ○インバウンド向け土産品等の開発支援（委託料等）16,680千円 ・インバウンド向け土産品等の開発コンサルティング等	 （青森港に寄港したクルーズ船の歓迎）	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における観光消費額（＋288億円） ②外国人延べ宿泊者数（＋233,535人泊） ③本事業による海外OTAサイト掲載商品数（＋60件） ④むつ湾フェリー及び大函丸延べ旅客乗員数（＋31,256人）	関連URL	（交付金の具体的使途等） https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/digidenkouhukin.html （政策点検） https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/seisaku/seisaku/seisaku_hyoka.html

事業概要【コワーキング・交流室付きワーケーション体験施設を活用した移住促進事業】 推進当初

申請者	青森県青森市	初回採択回	令和６年度第１回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	21,157千円（10,909千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	本市における人口の社会減を始めとした諸課題に対応するため、本市浪岡地区が有する「津軽の交通結節点/活用可能な住居（空き家）が多い/生活利便性が高い」といった「地の利」を生かし、同地区に空き家リノベーションによる体験施設を整備し、「実生活がイメージできる生活体験」と「地域の多世代との交流」を生かした「地域一体での受入体制による交流体験」等を通じ、関係人口の増加を契機とした更なる移住・定住の促進を目指す。		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○体験施設の整備及び管理運営 市街地にある空き家を借上げ、複数組を受入可能な体験施設及び交流の場としてリノベーションによる整備を行うとともに、施設運営に必要な維持管理を行う。 （リノベーション及び備品等設置に係る経費　5,299千円） （施設等借上げ及び維持管理に係る経費　3,056千円） ○移住体験モニター事業の実施 子育て世代等をメインターゲットに、近場での買い物体験や子育て世代との交流などの生活体験、地域住民との交流体験を実施する。 （交流体験実施に係る経費　311千円） ○ワーケーション体験モニター事業の実施 フリーランスの方をメインターゲットに、リモートワーク体験×余暇体験及び地域住民との交流体験を実施する。（機器等借上げ及び交流体験等実施に係る経費　2,243千円）		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域へのUIJターン数（＋37人） ②移住体験・ﾜｰｹｰｼｮﾝ体験参加者数（＋318人） ③体験以外の施設利用者数（＋88人） ④本市空き家バンクの登録数（＋15件）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） 令和６年7月公表予定 （効果検証） 調整中

事業概要【デジタルマーケティングを活用した青森県津軽地域の観光地域づくり推進事業】

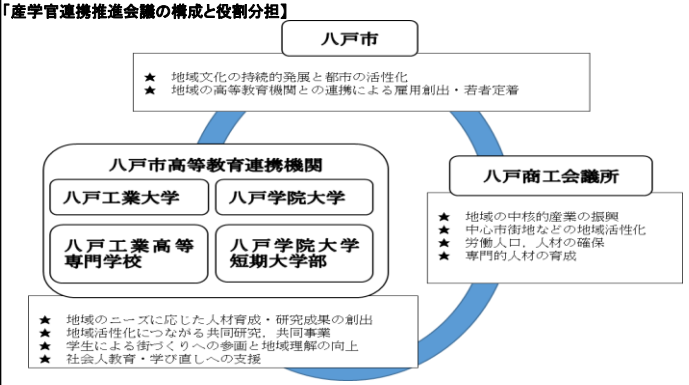
推進当初

申請者	青森県弘前市ほか13自治体※	初回採択回	令和６年度第１回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	125,574千円（35,844千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的（効果）	・津軽地域全体での観光に取り組む方向性の統一と地域における観光関連事業者の稼げる仕組みの確立 ・行政や事業者など多様な主体の連携を深めて圏域の総力を結集することで、新たな観光価値の発掘や多種多様な観光コンテンツの提供など観光振興のブレイクスルーを起こす ・地域の観光情報を集約してより多様な趣向に一度に応えられるようにスケールメリットを活かした面的なプロモーションの事業展開を行う		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○（一社）Clan PEONY 津軽のデジタルマーケティング分析能力の向上及び分析結果を踏まえた観光戦略策定とターゲット選定 ・観光DXを活用したマーケティング向上及び観光戦略の策定（委託費）4,204千円 ○マーケティング分析に基づいた、新たな観光の魅力発掘や事業者等との連携による受入環境整備 ・外部有識者を招聘し地域事業者と新たな観光資源を発掘（委託費）8,000千円 ○観光コンテンツ磨き上げや販路拡大による誘客の強化 ・観光コンテンツをインバウンド向けに磨き上げ（商品造成費）2,000千円 ・磨き上げた商品を海外OTAに掲載（委託費）1,000千円 ○ターゲット層への効果的な訴求手法を活用した面的な観光プロモーションの実施 ・ターゲットを絞ったGDN広告やInstagram広告の掲出（広告宣伝費）1,500千円		Clan PEONY 津軽 岩木山の恵みに触れる旅づくり
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における観光消費額（＋12,408,000千円） ②（一社）Clan PEONY 津軽ホームページのプレビュー数（＋184,400PV） ③（一社）Clan PEONY 津軽ホームページを介して販売された旅行コンテンツの販売額（＋2,100千円） ④旅行コンテンツの造成件数（＋40件）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.city.hirosaki.aomori.jp/jouhou/keikaku/chihousousei-koufukin.html （効果検証） 調整中

※青森県弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、鰺ヶ沢町、深浦町、西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町、鶴田町、中泊町の広域連携事業

事業概要【産学官連携による八戸未来創造事業】

推進当初

申請者	青森県八戸市	初回採択回	令和６年度第１回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	91,310千円（27,612千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	「産学官連携による八戸未来創造中長期計画」において、若者人口【15～29歳】の増減数を中期（2025年）に▲2,000人まで抑制し、長期（2045年）に増減を均衡させることを目標として定めており、当目標を達成していくために、産学官の連携を強化し、若者の地元への愛着の醸成や地元定着等に向けた取組を進め、将来的な若者人口の社会増減の均衡を図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○産学官連携による市内企業や事業所のニーズ調査の実施 ・地元企業ニーズ調査（委託料）5,900千円 ○人材育成・雇用創出事業 ・社内人材育成支援事業（委託料）3,300千円 ・クロステックイノベーション事業（委託料）7,809千円 ○こどもの当市への愛着や理解を促進していくための魅力発信事業 ・こども専用ホームページの作成（委託料等）10,603千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域へのUIJターン数（＋15人） ②若者の市外転出者（抑制）数（▲60人） ③産学官連携事業数（＋６事業） ④外国人留学生数（＋15人）	関連 URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.city.hachinohe.aomori.jp/ （効果検証） 調整中

地方創生拠点整備タイプ
（当初予算分）

事業概要【食と健康のまちづくり拠点施設整備事業】

拠点当初

※民間事業者の施設整備に対する間接補助

申請者	青森県五戸町	初回採択回	令和６年度第１回募集
事業計画期間	R6-R7年度	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	739,472千円（27,099千円）
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（当初予算分）	事業分野	農林水産分野
目的（効果）	県道２０号線沿いに産直、物販、飲食等の機能を持った拠点施設を整備し、農産品販売を通じて生産者と消費者を結び付け、農業所得の向上とやりがいの提供及び後継者の育成。同時に他産業（診療所）と結びつき、食と健康の新たな地域産業を育む。人口減少への対策として観光客や買い物客を誘致し、交流促進を担い、地域経済との連携を強化し、地域活性化と雇用創出を図る。		
整備内容・ 利活用方策 ※経費内訳はR6年度事業費	食と健康の拠点施設において、地元農家等や指定管理者及び関係団体と連携し馬肉・牛肉・鶏肉の「三大肉」を活かしご当地メニューやイベントを通じて「希少性の高さ」を情報発信したり、体験型コンテンツを導入するとともに観光庁監修のご当地なびアプリやIoTふるさと納税自販機等を導入するなど、デジタル技術活用により売上向上を図る。 〇効果促進事業（ハード事業）の内容 【産地直送施設造成工事】用地造成費１期　27,099千円		
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から５か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における農林水産出荷額（＋196,390千円） ②拠点施設における農林水産出荷額（＋192,190千円） ③管理運営団体との契約者数（＋200人） ④新規就農者の増加（＋12人）	関連URL	https://www.town.gonohe.aomori.jp